## 各事業の概況(連結)(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)

#### ■セグメント別売上高構成比



当期	その他っ
	平成28年3月期 第2四半期 連結累計期間

	前期	当期
■金属本部	22.7%	22.0%
■ グローバル部品・ロジスティクス本部	10.7%	11.7%
■ 自動車本部	15.4%	15.1%
■ 機械・エネルギー・プラントプロジェクト本部	23.1%	21.3%

	前期	当期
■ 化学品・エレクトロニクス本部	21.9%	23.1%
食料本部	4.5%	5.1%
■ 生活産業本部	1.7%	1.7%
■ その他	0.0%	0.0%

## 金属本部



売上高 9.431億円



鉄鋼分野では、自動車分野の成長が今後見込まれているメキシコにおいて、自動車用鋼管加工会社 Toyota Tsusho Steel Pipe de Mexico S.A. de CVを設立し、本年11月の操業開始を目指します。非鉄金属分野では、当社グループが出資するアルゼンチンのリチウム開発事業会社Sales de Jujuy S.A.が、同国フフイ州オラロス塩湖にて生産するリチウムの販売を開始しました。また、経営基盤強化を図るため、当社事業の一部を、豊通鉄鋼販売株式会社及び豊通マテリアル株式会社に集約化し、承継させる会社分割を行うことを決定しました。

# 各事業の概況(連結)(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)

## グローバル部品・ ロジスティクス本部



売上高 4,988億円



マレーシアにおいて、日立化成グループが生産する自動車用バッテリーに関し、アフターマーケット向けの独占販売契約を締結しました。また、カメルーンにおいて、電動工具製造販売の株式会社マキタの海外現地法人であるMakita Africa s.a.r.l.a.u.と同国での総代理店契約を締結しました。

### 自動車本部



売上高 6,461億円



カンボジアで販売金融事業が着実に拡大しており、ケニアでは人材育成センター(Toyota Kenya Academy)における幅広い人材育成も推進しています。また、当社が出資するCFAO S.A.が、ナイジェリアにおいて、ヤマハ発動機株式会社と二輪車製造・販売事業を行う合弁会社を設立しました。更に、コートジボワール及びコンゴ(民主共和国)において、拡大が見込まれる個人顧客への販売を強化すべく、最新設備を有した自動車販売・サービス拠点を新規に開業しました。

機械・エネルギー・ プラントプロジェクト本部



売上高 9,142億円



立命館大学発のベンチャー企業である株式会社三次元メディアに出資しました。これにより株式会社三次元メディア及びオムロン株式会社等と共同で、高精度な三次元計測技術「三次元ビジョンセンサ」を活用し、今後ますます進む製造業の自動化に貢献すべく中国市場を皮切りにグローバルに展開します。また、仙台空港の運営事業等に係る公募手続きにおいて、東京急行電鉄株式会社等と共同で、優先交渉権者として選定され、国土交通省と基本協定を締結しました。

## 化学品・ エレクトロニクス本部



売上高 9,911億円



化学品分野では、ケニアにおいて肥料の製造・販売会社Toyota Tsusho Fertilizer Africa Ltd.を設立しました。同国農業の発展への貢献を目指し、ケニアの土壌と作物に適した肥料を生産・供給していきます。エレクトロニクス分野では、当社グループのエレマテック株式会社とのより一層の連携強化を図るため、同社株式を追加取得しました。

### 食料本部



売上高 2,163億円



農水事業分野では、学校法人近畿大学と水産養殖事業の推進に関する覚書を締結し、より一層連携を強化するとともに、長崎県五島市に株式会社ツナドリーム五島種苗センターを設立し、クロマグロ人工種苗の安定的な生産・供給を目指します。穀物分野では、ブラジル中・北東部で穀物インフラ事業を展開するNovaAgri Infra-Estrutura de Armazenagem e Escoamento Agrícola S.A. の株式を取得し子会社化しました。

## 生活産業本部



売上高 726億円



リビング&ヘルスケア分野では、シャープ株式会社及び株式会社ヒカリスポーツと提携し、試験運用を行ってきたフィットネスジム対応健康管理サービスを本格展開しました。また、名古屋ささしまライブ24地区で建設を進めている複合施設「グローバルゲート」において、株式会社プリンスホテルとの間で、ホテル・コンファレンスセンターの出店について合意しました。